

2016年:さくら車いすプロジェクト活動



【3月】東京都の職業訓練校で車椅子の技術を教えている方にパキスタン（イスラマバードやラホール）に行って現地で入手できるもので、利用できる様々な技術を伝承に行きました。



【4月】提供先マイルストンのアリさん達が、成果報告等で来日し支援を頂いている JICA への報告や、交流会そして集荷場にて全国から提供していただいた車椅子を、パキスタンに向かうコンテナに積み込み作業を見学していただきました。



【5月】マイルストーン代表、シャフィック氏来訪。ダスキン研修で来日しているアディールさんや海老原宏美さん等を交えて交流会を行いました。



【7月】ネパール（カトマンズ大学）に車椅子に乗った JAWS の車椅子製作技術者（坂本氏）を派遣。アルミ溶接の伝承と共に車椅子に乗っていても製作できる姿を見ていただきました。



【7月】5カ国（カンボジア、ネパール、モンゴル、タイ、パキスタン）のダスキン研修生だった友人達が来訪され、今後のアジアへの協働事業の話をしました。ベトナム、カンボジア、モンゴルの計画を話しました。



【10月】マイルストーンはまた一つの道を作りました。ラホール市に200台のノンステップバスが導入されたそうです。



「さくら車いすプロジェクト」のバナーが出来ました。クリケット大会の後ろに張られましたが、これは集荷場の保管コンテナに貼られます。



【10月】車椅子ソフトボールのセットを持って、クリケットチームへの伝承に行きました。これが出来ると日本にもチームがあるので、クリケット対ソフトボールが上手く交流試合ができるかもしれません。



【11月】シャフィックやアシム達が日本大使館で行われた、天皇誕生日のイベントに招待されました。現在の天皇陛下が即位等の話もあり各国で主催されたようで、日本とパキスタンの架け橋になっていると、大使館が認めている証しだと思います。



2015年シャフィック、ハビブのお父様から提供頂いた、車椅子技術センターは2016年現在このように車椅子整備や技術セミナーの会場として使われ、近い将来近隣の国々からも研修に来訪できるようになりそうです。